

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	34	高齢になって来られ転倒による骨折や怪我が起らないように十分注意していく	転倒や怪我など起らないようにしていく	<ul style="list-style-type: none"> ・利用者様の動きに十分注意し職員間での声掛けを密にしていく ・ホール内の歩行時つまずきなどないように整理整頓をする ・夜間ご自分でトイレに行かれる方も居られコールを鳴らして頂く等心掛けて行く 	12ヶ月
2	49	季節により外出は行っているが個々にもう少し外出が出来るように支援していく	全員での外出は中々出来ない事も有り個々で外出の機会を持って頂く	<ul style="list-style-type: none"> ・利用者様の希望を聞き少人数で外出できるように考えて行く ・個別で散歩などに誘ってみる 	12ヶ月
3	33	重度化において終末期の指針は出しているが看取りについて考えて行く	苑での週末期を行っていく	<ul style="list-style-type: none"> ・Drに相談し援助をを行えるような取り組みを行う ・職員の心構えを勉強会において行う ・家族様の意向を把握していきDrに意見を聞きつつ援助を行う 	12ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。